



**第2回臨床研究プロフェッショナル育成のための医学教育フォーラムの開催
高度医療人材養成拠点形成事業**

令和6年度 高度医療人材養成拠点形成事業(高度な臨床・研究能力を有する医師養成促進支援)の採択を受け、本学では臨床研究プロフェッショナル育成のための医学教育フォーラムを開催しており、令和8年度は、令和8年10月10日(土)開催いたします。

現在の日本の医療教育では、医学生はエビデンスを使うこと学修しますが、エビデンスを作る(=臨床研究を企画・実施する)ことは十分に学修していません。本フォーラムでは、医学生がエビデンスとなる臨床研究・試験を立案し、実施できる基礎力を、どのように教育していくべきかを検討します。詳細については、添付の資料をご参照ください。

【第2回臨床研究 プロフェッショナル育成のための医学教育フォーラム開催概要】

日 時	令和8年10月10日(土)	14:00~16:20	
場 所	東京慈恵会医科大学 大学1号館5階 講堂		
内 容	14:00	開会の挨拶 東京慈恵会医科大学学長	松藤千弥
	◆第一部 医療教育における臨床試験教育の方法		
	14:05~14:35	基調講演 名古屋大学医学部附属病院先端医療開発部教授	橋詰淳
	14:35~14:45	講演① 文部科学省高等教育局医学教育課企画官	松本晴樹
	14:45~15:00	講演② 大分大学医学部臨床薬理学講座教授	上村尚人
	15:00~15:10	講演③ 東京慈恵会医科大学臨床薬理学教授	志賀剛
	15:10~15:25	講演④ 北里研究所病院研究部臨床研究センター教授	熊谷雄治
	15:25~15:30	休憩	
	◆第二部 総合討論「臨床研究プロフェッショナルを育てる医学教育とは」		
	15:30~16:20		
	16:20	閉会の挨拶 東京慈恵会医科大学分子疫学研究部教授	浦島充佳

【本内容についてのお問い合わせ先】

東京慈恵会医科大学 臨床薬理学講座・研究推進センター 教授 志賀剛 電話 03-3433-1111(代)

【報道機関からのお問い合わせ窓口】

学校法人慈恵大学 経営企画部 広報課 電話 03-5400-1280 メール koho@jikei.ac.jp

以上



研究拠点形成費等補助金
高度医療人材養成拠点形成事業
(高度な臨床・研究能力を有する医師養成促進支援)

第2回 臨床研究 プロフェッショナル 育成のための 医学教育フォーラム



テーマ

医学研究プロフェッショナルを育てる 医学教育とその実践

現在の日本の医療教育では、医学生はエビデンスを使うことは学修しますが、エビデンスを作る（＝臨床研究を企画・実施する）ことは十分に学修していません。本フォーラムでは、医学生がエビデンスとなる臨床研究・試験を立案し、実施できる基礎力を、どのように教育していくべきかを検討します。

お申込は下記QRコードから



申込締切：10月8日(木)



日時：

令和8年 10月 10日(土)
14:00～16:20



場所：

東京慈恵会医科大学
大学1号館5階 講堂

開会の挨拶

東京慈恵会医科大学 学長

松藤 千弥

第一部 医学教育における臨床試験教育の方法

座長：東京慈恵会医科大学分子疫学研究部 教授
浦島 充佳

14:05～14:35

基調講演

名古屋大学医学部附属病院
先端医療開発部 教授

橋詰 淳

14:35～14:45

文部科学省からアカデミアの
臨床研究・臨床試験に求めること

文部科学省 高等教育局
医学教育課 企画官

松本 晴樹

14:45～15:00

医学教育で臨床研究・臨床試験を
どう教えているか

大分大学医学部
臨床薬理学講座 教授

上村 尚人

15:00～15:10

慈恵大学での取り組み

東京慈恵会医科大学
臨床薬理学 教授

志賀 剛

15:10～15:25

アジアにおける臨床研究・
臨床試験の躍進と教育

北里研究所病院研究部
臨床試験センター 教授

熊谷 雄治

15:25～15:30

休憩

第二部 総合討論「臨床研究プロフェッショナルを育てる医学教育とは」

15:30～16:20

司会：志賀 剛、植田 真一郎

ディスカッサント（敬称略）



橋詰 淳



松本 晴樹



上村 尚人



熊谷 雄治



甲斐 恵



浦島 充佳

16:20

開会の挨拶

東京慈恵会医科大学分子疫学研究部 教授

浦島 充佳

<お問い合わせ>東京慈恵会医科大学 研究推進課 担当：岩崎
代表電話：03-3433-1111 内線：2758

